

**(株)竹内組が  
マスク7千枚を寄贈**

(株)竹内組(竹内秀彦社長)が、4月28日(火)、八頭町に7千枚の不織布マスクを寄贈されました。

マスクが手に入りにくい中、町内施設や町民に活用してもらおうと、鳥取銀行の寄附型私募債「ふるさと未来応援債」を活用し、同行の協力を得て取り寄せられたものです。

竹内社長は「皆さんに活用してもらい町に貢献できたら」とマスクを手渡し、吉田町長は「入荷待ちが続く待ったなしの状態の中、本当にありがたい」と話しました。

このマスクは、町内福祉・医療施設や75歳以上の高齢者世帯、妊婦を中心に配布するなど、有効に活用させていただきます。



吉田町長にマスクを手渡す竹内社長(中央)と  
花房鳥取銀行郡家支店長(右)